

舞鶴市内の中小企業景況調査のまとめ

今期	令和6年 10月	～12月期の実績
来期	令和7年 1月	～3月期の見通し

舞鶴商工会議所
中小企業相談所

この調査は、令和6年12月に実施した10月～12月の中小企業景況調査に係るアンケート（毎四半期実施）の結果をまとめたもので、今回の調査対象は市内の中小企業123事業所（前回123事業所）、有効回答数は87事業所（前回92事業所）で回収率70.8%（前回74.8%）でした。

業種別有効回答企業数は次のとおりです。

業 種	回答企業数	構成比 (%)
機 械 金 属 業	12	13.8
建 設 業	15	17.2
織 維 工 業	3	3.3
木 材 業	4	4.6
水 産 加 工 業	6	6.8
サ ー ビ ス 業	17	20.0
小 売 業	16	18.3
卸 売 業	14	16.0
合 計	87	100

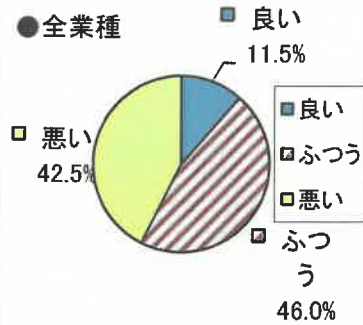
(注) 本文のDIとは「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

【業況の動向】

今期の業況の動向は、全業種でマイナス31.0となり、前期のマイナス41.6に比べて10.6ポイント改善した。

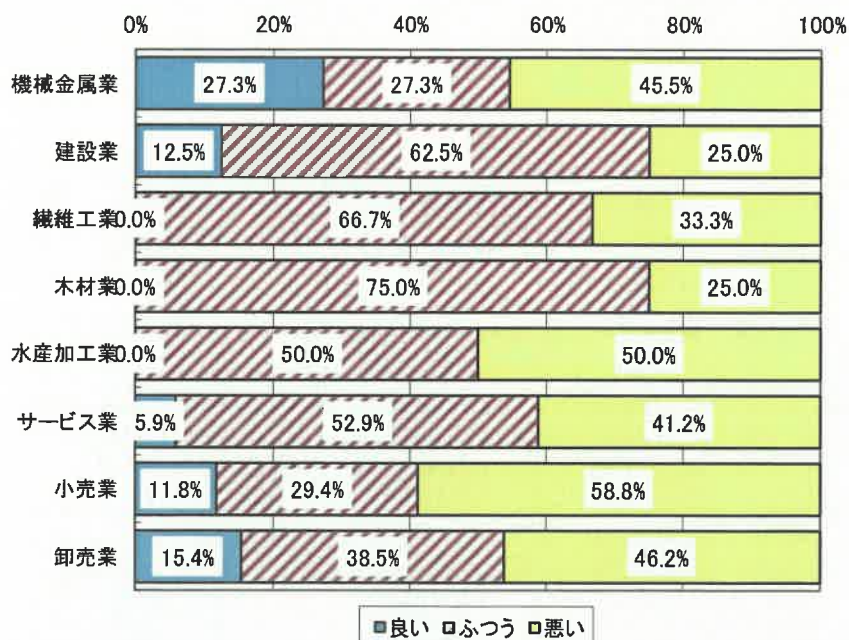
業種別に見ると、建設業、繊維工業、木材業、水産加工業、卸売業は改善した。一方、サービス業、小売業は悪化した。機械金属業は横ばいで推移した。

来期は、前年同期比でマイナス24.7となり、今期比でマイナス25.3となる見込み。



業況DI(「良い」-「悪い」)

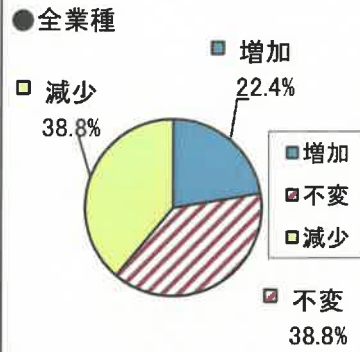
	実績 (今期の水準)					来期見通し (前年同期比)	来期見通し (今期比)
	令和5年 10月~12月	令和6年 1月~3月	令和6年 4月~6月	令和6年 7月~9月	令和6年 10~12月	令和7年 1月~3月	令和7年 1月~3月
全業種	-37.9	-29.5	-39.8	-41.6	-31.0	-24.7	-25.3
機械金属業	-20.0	-50.0	-46.2	-18.2	-18.2	-36.4	-10.0
建設業	-17.6	5.6	-17.6	-28.6	-12.5	-12.5	6.3
繊維工業	-100.0	-33.3	0.0	-100.0	-33.3	66.7	33.3
木材業	-50.0	-50.0	-50.0	-50.0	-25.0	-25.0	-50.0
水産加工業	-33.3	-66.7	-50.0	-66.7	-50.0	-66.7	-66.7
サービス業	-45.0	-33.3	-30.0	-28.6	-35.3	-29.4	-35.3
小売業	-60.0	-33.3	-60.0	-43.8	-47.1	-37.5	-53.3
卸売業	-35.7	-21.4	-53.3	-64.3	-30.8	-8.3	-16.7



【売上額の動向】

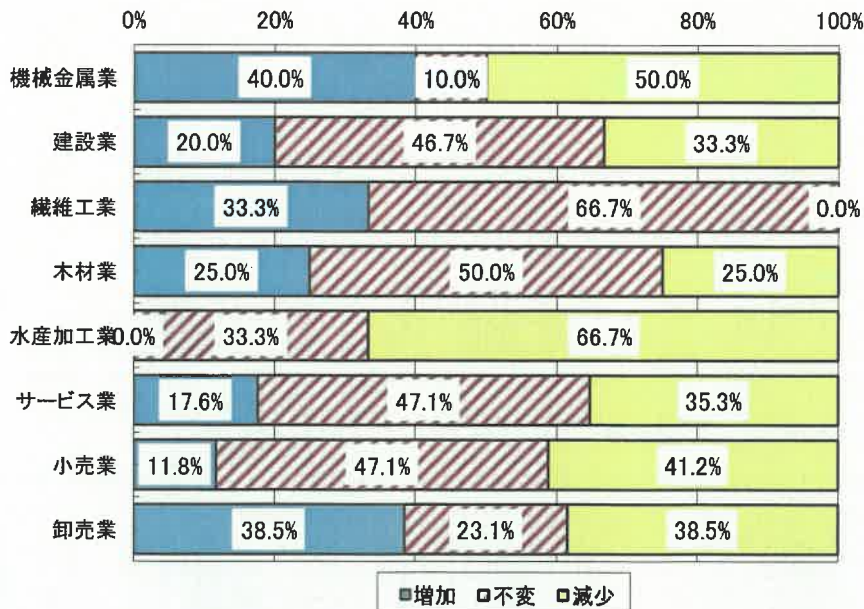
前年同期と比べた今期の売上額の動向は、全業種でマイナス16.5となり、前期のマイナス15.6に比べ0.9ポイント悪化した。来期はマイナス26.4となる見込み。

業種別に見ると、機械金属業、木材業、卸売業は改善した。一方、建設業、繊維工業、水産加工業、サービス業、小売業は悪化した。



売上額DI(「増加」-「減少」)

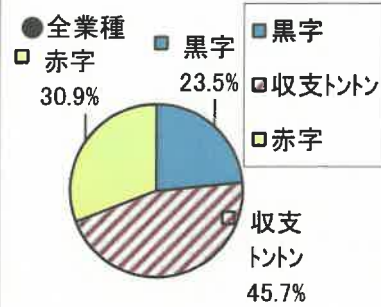
	実績 (前年同期比)					来期見通し (前年同期比)
	令和5年 10月~12月	令和6年 1月~3月	令和6年 4月~6月	令和6年 7月~9月	令和6年 10月~12月	令和7年 1月~3月
全業種	-12.6	-7.5	-26.1	-15.6	-16.5	-26.4
機械金属業	-20.0	-28.6	-46.2	-18.2	-10.0	-27.3
建設業	11.8	-11.8	-17.6	0.0	-13.3	-18.8
繊維工業	0.0	0.0	33.3	66.7	33.3	66.7
木材業	-66.7	-25.0	-75.0	-25.0	0.0	-25.0
水産加工業	16.7	-33.3	-66.7	-50.0	-66.7	-66.7
サービス業	-20.0	0.0	-21.1	-9.5	-17.6	-29.4
小売業	-33.3	13.3	-26.7	-12.5	-29.4	-47.1
卸売業	7.1	0.0	-6.7	-40.0	0.0	-7.7



【採算(経常利益)の動向】

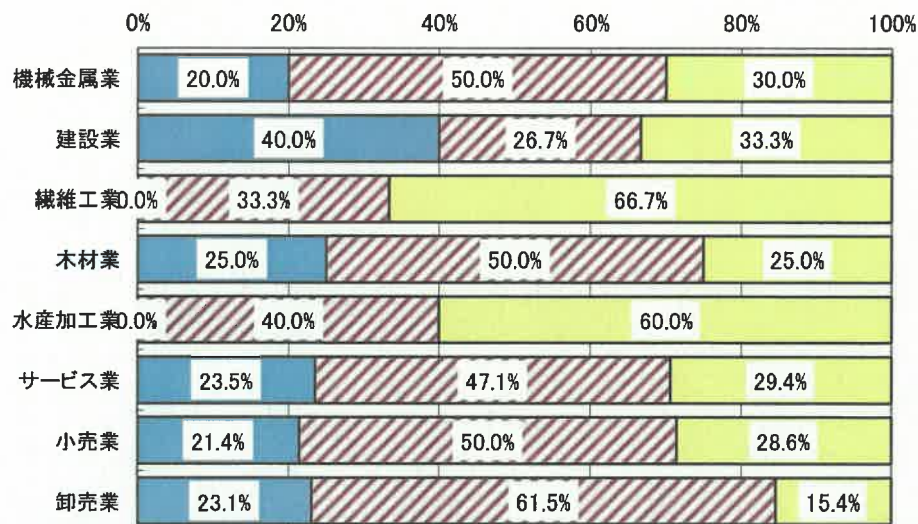
今期の採算(経常利益)の動向は、全業種でマイナス7.4となり、前期のマイナス17.0に比べ9.6ポイント改善した。来期はマイナス25.6となる見込み。

業種別に見ると、すべての業種で改善した。(卸売業は0.0からプラス7.7に改善した。)



採算(経常利益)DI(「黒字」-「赤字」)

	実績 (今期の水準)					来期見通し (前年同期比)
	令和5年 10月~12月	令和6年 1月~3月	令和6年 4月~6月	令和6年 7月~9月	令和6年 10月~12月	令和7年 1月~3月
全業種	-16.0	-20.7	-18.7	-17.0	-7.4	-25.6
機械金属業	-6.7	-28.6	-50.0	-18.2	-10.0	-45.5
建設業	-17.6	5.6	-17.6	-28.6	-12.5	-20.0
繊維工業	-100.0	-33.3	0.0	-100.0	-33.3	66.7
木材業	0.0	0.0	-25.0	-25.0	0.0	0.0
水産加工業	-66.7	-66.7	-40.0	-83.3	-60.0	-66.7
サービス業	-15.0	-33.3	-10.0	-9.5	-5.9	-35.3
小売業	-35.7	-20.0	-33.3	-28.6	-7.1	-47.1
卸売業	-7.1	-21.4	-6.7	0.0	7.7	15.4

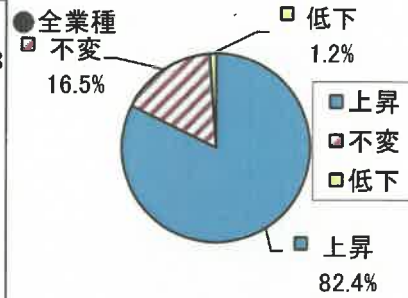


■黒字 □収支トントン □赤字

【材料仕入単価の動向】

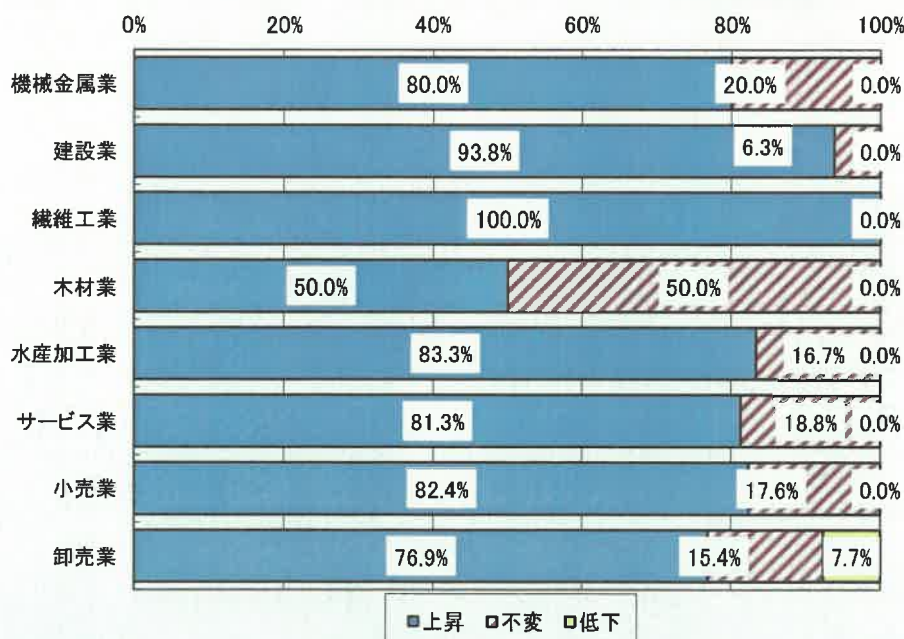
前年同期と比べた今期の材料仕入単価の動向は、全業種で81.2となり、前期の71.8に比べ9.4ポイント上昇した。来期は70.1になる見込み。

業種別に見ると、機械金属業、建設業、繊維工業、水産加工業、小売業は上昇した。(繊維工業はすべて事業所で上昇した)一方、木材業、卸売業は下降した。



材料仕入単価DI(「上昇」-「低下」)

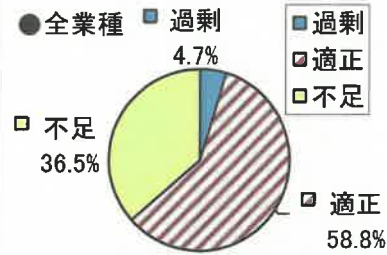
	実績 (前年同期比)					来期見通し (前年同期比)
	令和5年 10月~12月	令和6年 1月~3月	令和6年 4月~6月	令和6年 7月~9月	令和6年 10月~12月	令和7年 1月~3月
全業種	79.8	80.2	69.6	71.8	81.2	70.1
機械金属業	78.6	92.9	76.9	70.0	80.0	72.7
建設業	94.1	88.2	82.4	92.9	93.8	81.3
繊維工業	50.0	33.3	33.3	66.7	100.0	100.0
木材業	33.3	50.0	25.0	75.0	50.0	50.0
水産加工業	50.0	83.3	66.7	60.0	83.3	66.7
サービス業	85.0	88.9	68.4	66.7	81.3	75.0
小売業	86.7	80.0	66.7	62.5	82.4	61.1
卸売業	85.7	64.3	73.3	73.3	69.2	61.5



【雇用の動向】

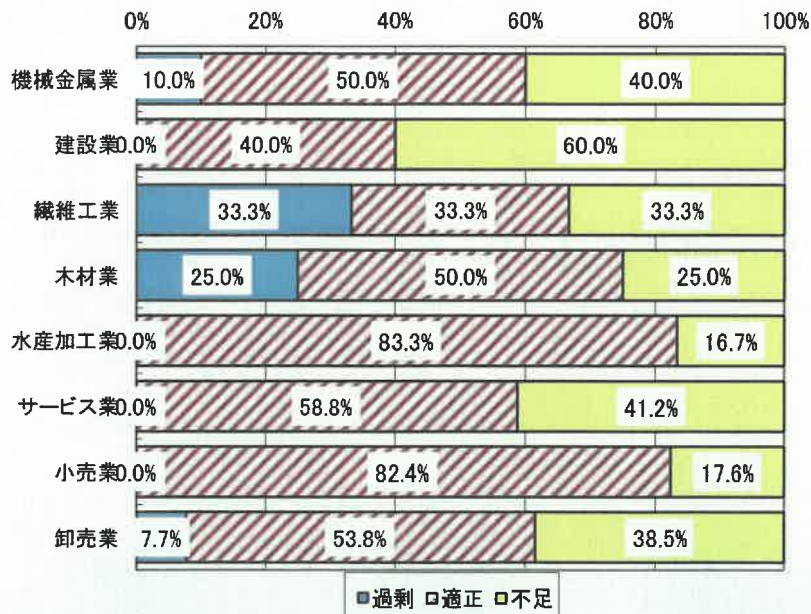
今期の雇用動向は、全業種でマイナス31.8となり、前期のマイナス28.1から3.7ポイント悪化した。

業種別にみると、繊維工業、木材業、サービス業は改善した。一方、機械金属業、建設業、小売業、卸売業は悪化した。水産加工業は横ばいに推移した。



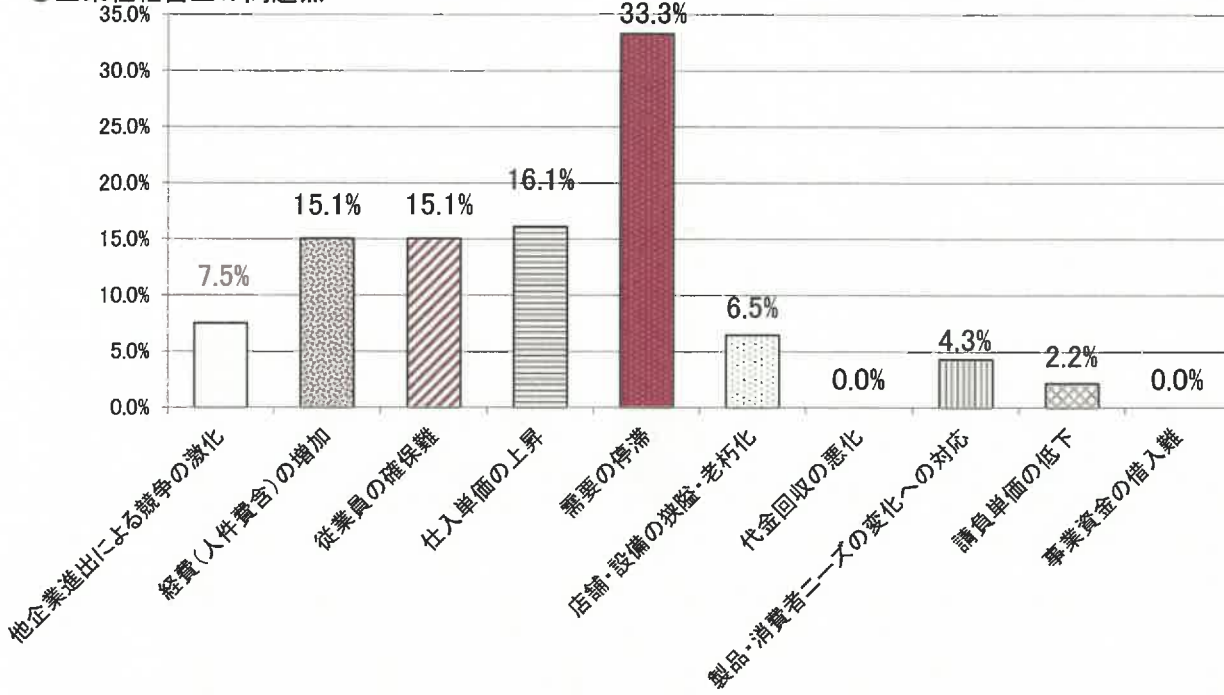
雇用DI(「過剰」-「不足」)

	実績 (今期の水準)				
	令和5年 10月～12月	令和6年 1月～3月	令和6年 4月～6月	令和6年 7月～9月	令和6年 10月～12月
全業種	-36.2	-30.4	-24.4	-28.1	-31.8
機械金属業	-40.0	-21.4	-9.1	-10.0	-30.0
建設業	-58.8	-58.8	-43.8	-42.9	-60.0
繊維工業	-50.0	0.0	-33.3	-33.3	0.0
木材業	-33.3	-25.0	0.0	-25.0	0.0
水産加工業	-33.3	-16.7	-33.3	-16.7	-16.7
サービス業	-40.0	-35.0	-35.0	-52.4	-41.2
小売業	-21.4	-20.0	-13.3	-12.5	-17.6
卸売業	-14.3	-21.4	-13.3	-13.3	-30.8



【経営上の問題点】

●全業種経営上の問題点



●業種別経営上の問題点

機械金属業	需要の停滞	35.7%	従業員の確保難	21.4%	経費(人件費含)の増加	14.2%
	需要の停滞	37.5%	従業員の確保難	31.3%	仕入単価の上昇	25.0%
繊維工業	従業員の確保難	66.7%	需要の停滞	33.3%		
	経費(人件費含)の増加	33.3%				
木材業	従業員の確保難	33.3%				
	需要の停滞	33.3%				
水産加工業	仕入単価の上昇	60.0%	需要の停滞	40.0%		
	需要の停滞	27.8%	経費(人件費含)の増加	22.2%	製品・消費者ニーズの変化への対応	16.7%
サービス業	需要の停滞	50.0%	経費(人件費含)の増加	14.3%		
			仕入単価の上昇	14.3%		
卸売業	経費(人件費含)の増加	25.5%	需要の停滞	20.0%	他企業進出による競争の激化	15.0%
					仕入単価の上昇	15.0%
					店舗・設備の狭隘・老朽化	

参考

上位 3位の項目推移

令和6年7月～9月	需要の停滞30.8%	経費(人件費含)の増加17.9%	仕入単価の上昇14.5%
令和6年4月～6月	需要の停滞 31.3%	仕入単価の上昇25.3%	従業員の確保難 15.2%
令和6年1月～3月	需要の停滞 28.6%	従業員の確保難 21.4%	仕入単価の上昇14.3%
令和5年10月～12月	需要の停滞 29.0%	従業員の確保難 18.3%	仕入単価の上昇15.1%